令和7年度　東京都発達障害者支援体制整備推進事業　発達障害者相談支援スキルアップ研修

相談研修Ⅵ 青年期の発達障害～理解と支援～

東京都における発達障害児（者）支援は、区市町村ごとに体制整備が進められています。発達障害がある本人や家族が、安心して生活するためには、身近な地域において、支援の入り口となる相談機能の強化が求められます。

今年度も、発達障害者支援体制整備推進事業の一環として、区市町村における相談支援の現場で中核を担う人材の確保と育成を目的に、実践研修をシリーズで企画･実施いたします。

本研修では、青年期の発達障害～理解と支援～をテーマに、講義と事例をもとにグループディスカッションを行います。青年期の発達障害のある人の課題等を理解し、発達障害支援や支援者としてのあり方について考え、学び合う機会にしたいと思います。

皆様のご参加をお待ちしています。

■主　催：東京都福祉局、社会福祉法人 嬉泉
■日　時：令和８年２月２８日（土）　１３：００～１６：００
■場　所：ワイム貸会議室お茶の水 RoomA
〈所在地：千代田区神田駿河台 2-1-20　御茶ノ水安田ビル（旧：お茶の水ユニオンビル）　4F〉
■定　員：２０名（要予約）
■参加費：無料
■対　象：区市町村ならびに発達障害に関わる支援機関において相談支援業務等の中核を担う職員
■プログラム：

１３：００－１３：０５　開催の挨拶
１３：０５－１４：２５　講　義：渡辺　慶一郎　氏
（東京大学相談支援研究開発センター副センター長　精神科医師）
１４：２５－１４：４０　休　憩
１４：４０－１５：００　事例提供：柏木　理江
（東京都発達障害者支援センターこども TOSCA　相談員）
１５：００－１５：２５　グループディスカッション
１５：２５－１５：４５　グループ発表
１５：４５－１６：００　まとめ

申込方法

メール：kenshu-s@kisenfukushi.com

■メールに以下の事項をご記載し、お申込み下さい。

①受講希望の研修名
②名前（ふりがな）
③勤務地の区市町村
④事業所名
⑤職種
⑥発達障害にかかわる相談支援等の経験年数
⑦連絡（勤務）先：メールアドレスおよび電話番号

〈記載例〉
件名：【嬉泉　太郎】相談研修Ⅵ　受講申込
① 相談研修Ⅵ　青年期の発達障害
② 嬉泉　太郎（きせん　たろう）
③ 世田谷区
④ 社会福祉法人嬉泉　〇〇センター
⑤ 相談支援専門員
⑥ ４年
⑦ Kenshu-s@kisenfukushi.com
03-3426-2323

※定員になり次第、受付を締め切ります。受講の可否についてはメール又は電話にてご連絡致します。

― 問合せ先 ―
社会福祉法人嬉泉　子どもの生活研究所（法人本部）ＴＥＬ：03-3426-2323